

2012年9月6日  
パリ・シトロエン本社発  
《一部抜粋》

## 第65回フランクフルト・モーターショーにおけるシトロエン ～キーワードは「一新」、Grand C4 Picasso を世界初公開～



第65回フランクフルト・モーターショーにおいてRENEWAL(一新)をキーワードとし、シトロエンブースでは以下の展示を予定しています。

すでに16,000台を販売している「New C4 Picasso」と「New Grand C4 Picasso」によってシトロエンCラインは、その新しい時代の到来を告げています。その「再生」は今後のCラインのマニフェストとなるコンセプトカー、CITROËN CUCTUSによっても表現されています。

これまでと同様にダイナミックかつ魅力的な発展を続けるDSライン。2010年以降すでに37万台以上が販売されていますが、その66%がシトロエンを初めて購入するユーザーによるものでした。DS専用のトリム、「Faubourg Addict」は「DS3」、「DS3 CABRIO」、「DS4」および「DS5」に装着され、フランクフルトでそのデビューを飾ります。「DS3 CABRIO RACING」コンセプトカーと欧州初公開となるコンセプトカー、「WILD RUBIS」は大胆で特長あるボディラインを改めて感じさせます。DSラインはグローバルにおいて成長しつつあり、中国の深セン工場ではすでに中国向けの「DS5」が生産されています。

シトロエンはPSAプジョー・シトロエン・グループの新型プラットフォーム、「EMP2」によって実証されているように、全てのレンジに対して技術的な攻勢をかけていきます。このプラットフォームは「New C4 Picasso」ならびに「New Grand C4 Picasso」としてそのデビューを飾っており、CO<sub>2</sub>排出量はセグメント中最低値である98g/kmを誇っています。

シトロエンが掲げるブランドシグネチャ、「Créative Technologie」(クリエイティブ・テクノロジー)は、新型のユーロ6対応のBlueHDiエンジンなど、高効率化されているエンジンのラインアップにも反映されています。CO<sub>2</sub>排出量を低減しつつNOx排出量を調整するための技術として、市場において最も効果的な技術を搭載しています。

BlueHDiエンジンは「New C4 Picasso」と「New Grand C4 Picasso」では150bhpが、DS5においては180bhpバージョンが搭載されています。新たにC4にターボバージョンが搭載されたPureTechガソリンエンジンにも見られるように、シトロエンの技術的な攻勢は続きます。シトロエンの得意分野でもある圧縮空気と油圧を採用したHybrid Air。このフルハイブリッドソリューションを開発しています。

シトロエンブランドのスポーツカーにおける「一新」を示すためにシトロエン「C-Elysee WTCC」を発表しました。セバスチャン・ローブとイヴァン・ミュラーという二人の傑出したドライバーを擁し、2014年のFIA世界ツーリングカー選手権に参戦する予定です。これは世界ラリー選手権(WRC)マニファクチャラーズ部門優勝者の栄冠を8回にわたって勝ち取ったブランドが取り組む新しい挑戦なのです。

Cラインは次世代へ。コンセプトカー、「CITROËN CUCTUS」が殻を破る

CITROËN CUCTUS は単なるコンセプトカーではありません。それは今後のCラインのマニフェストなのです。シトロエンはこの新しいコンセプトカーで、余計なものをそぎ落とし、幸福感を大きく表現することで殻を破ります。CITROËN CUCTUS は市場が求めるユーザーフレンドリーな車であり、ユニークでありつつも実用的な設計と全ての乗員にとっての快適さと使いやすさそして高い技術が調和したモデルです。

CITROËN CUCTUS コンセプトカー

シンプルで機能的な スタイリング:

- 軽量化と空力性能に着目した斬新なスタイリング
- ハイテクを集結させた、流れるようなボディ
- デザインのカスタマイズが可能な「Airbumps」。柔らかな表皮を使用した乗員を保護する空気のカプセル

クリエイティブなデザイン:

- 100%デジタル化されたインターフェイスで全制御装置を配した、広々としたコックピット
- 人間的な温かみと快適さ提供するソファータイプのフロントシート
- スタイリッシュでリラックスした雰囲気の中に配置された純正かつナチュラルな素材の使用

ユーザー目線で開発したテクノロジー:

- ランニングコスト低減と環境配慮のための Hybrid Air ドライブトレイン
- 運転中に様々なサービスを提供する CITROËN Multicity ポータルなどへの素早いアクセス

.....



コンセプトカー CITROËN CUCTUS



Grand C4 Picasso



C-Elysee WTCC

「C4Picasso」と「Grand C4 Picasso」は新時代へ

シトロエンはフランクフルトにおいて2台の重要な新製品を展示します。2013年6月に発売され既に16,000台以上を販売した新型シトロエンC4 Picasso(5人乗り)と、今回がワールドプレミアとなるGrand C4 Picasso(7人乗り)です。異なったスタイリングと特性を備えているこの新型モデルは、それぞれの先代モデルの成功を再現することを目指しています。

この2つのニューモデルは、他にはない独自のプロポーションを備えています。

New C4PicassoはCを模ったクロムのサイドシグネチャや、開放感と力強さを表現した包み込むようなテールゲート、それにTUBIK、SURVOLT、REVOLTEなどのコンセプトカーからインスパイアされた3DのLEDリアランプが採用され、注目を引くリアデザインになっています。

また、Grand C4 Picassoはよりボリュームのあるボディ、サイドシグネチャを強調するルーフのアーチ、特徴のあるハイテクなフロントエンド、そして同じく新しい3DのLEDリアランプによって5シーターバージョンとは全く違ったものになっています。

C4PicassoとGrand C4 Picassoは新時代を迎えます。

- 3DのLEDリアランプに加えてダイナミックなラインとハイテクなヘッドライトによる力強く表情豊かなデザイン
- ロフト型のインテリア
- 12インチの高解像度スクリーンへの接続、フルタッチ・ドライビングインターフェイスによる移動を快適にする技術
- 運転をより易しくする360°ビジョンシステム

PSA プジョー・シトロエン・グループの新型プラットフォーム、EMP2 (Efficient Modular Platform 2) の採用により飛躍的な進歩を遂げたNew C4PicassoとGrand C4 Picassoには下記のような特徴があります。

- 理想的で最適化されたプロポーション:
  - > C4Picasso (全長: 4.43m / 全幅: 1.83m / 全高: 1.61 m)
  - > Grand C4 Picasso (全長: 4.59 / 全幅: 1.83m / 全高: 1.63 m)
- あらたなベンチマークとなるゆったり感 (7人乗りは2列目と3列目においてセグメントトップクラス)
- 大容量のトランク:
  - > C4Picasso :537ℓ
  - > Grand C4 Picasso :645ℓ (3列目を倒すと700ℓ)
- 5シーターモデルについては先代モデル比較で最大140kgの軽量化
- クラス最低値の98g/kmというCO<sub>2</sub>排出量
- C4PicassoとGrand C4 Picassoは新型のBlueHDiエンジンを動力源としています。このエンジンはユーロ6に準拠しており、CO<sub>2</sub>排出量を低減しながらNOxを貯留する最も効果的な方法で低減を行っています。この新型エンジンは優れた性能と燃費のバランスをもたらし、マニュアルトランスミッションモデルについてはわずか110g/kmのCO<sub>2</sub>排出量、次世代型のオートマチックトランスミッション搭載車は117g/kmという排出量に対して150bhpという出力を誇ります。

## CITROËN C-Elysee WTCC が世界のサーキットを征服

20年以上にわたって世界中でロードレースを制覇してきたシトロエンは2014年のFIA世界ツーリングカー選手権(WTCC)に参戦します。これはセバスチャン・ローブやイヴァン・ミュラーにとっても、またシトロエンレーシングにとってもエキサイティングな挑戦です。

ラリーレイドワールドカップで5回、世界ラリー選手権においては8回の覇者であるシトロエンは、サーキットでの国際選手権レースにおいてデビューします。

7月24日にその画像が発表されたC-Elysee WTCCはフランクフルトで初公開される予定です。

シトロエン C-Elysee は C-セグメントのサルーンであり、中南米、地中海地域、中国やロシアなどのような急成長中の国際市場を主要なターゲットとしています。シトロエン C-Elysee はカスタマーから幅広い賞賛を得ており、30,000台という注文台数は既にその初期の販売台数目標を30%上回っています。

シトロエン C-Elyseeにはスタイリング、開発、品質においてシトロエンブランドの優れた専門知識が駆使されており、空力性能面で理想的な3ボックス・ボディを誇っています。

C-Elysee WTCCは18インチのホイールを装着、ターマック路面にしっかりと密着します。そのフロントバンパーにはエアロダイナミクスプリッターが内蔵され、人目を引くダブルシェブロンによってフロントグリルが引き立てられます。幅広いフロントとリアのウイングは、車体に明確なレーシングの感覚を与えます。リアにおいてはスタイリッシュなリアウイングが車の走行トラックへの密着をさらに高めます。

シトロエン C-Elysee WTCCのエンジンルームにおいては、DS3 WRCと同一の1.6リッター直接噴射式ターボエンジンから動力が供給されています。幅広いになったブースターフランジによって最大出力は380bhp、6速無段ギヤボックスによって制御される前輪駆動トランスミッションが搭載されています。

FIA WTCCへの参加はシトロエンブランドのスポーツ分野における「再生」の確固たる証しであり、技術上のテストフィールドとしてのモータースポーツの重要性を強調し、国際的な成長を進めるというシトロエンの野心を反映しています。

### ■ Press Photos

フランクフルト・モーターショーで発表される写真は下記からダウンロード可能です

<http://www.citroencommunication-extranet.com>

ログイン:FRANCFORT パスワード:SALON2013 (大文字)

### ■ CITROËN BRAND

今から90年前、シトロエンはエッフェル塔の街、パリで産声を上げました。ダイナミックで独創的なブランドとして知られるシトロエンは、2010年に特徴的なDSシリーズを立ち上げ、現在では「DS3」、「DS4」、「DS5」を発売してシリーズを拡大しています。シトロエンのスローガンである「Créative Technologie」(クリエイティブ・テクノロジー)に基づき、シトロエンは2種類の100%電気自動車、e-HDi マイクロハイブリッド・テクノロジーを搭載したモデル、そしてフル・ハイブリッド・モデルである「Hybrid4」を含むモデル・ラインナップを市場に送り出しています。シトロエンの先進技術は、世界ラリー選手権(WRC)でコンストラクターズ・タイトルを8回にわたって獲得したことでもしっかりと示されています。また「MULTICITY(マルチシティ)」と呼ばれるサービスは、モビリティに革新をもたらしています。シトロエンは2012年に、世界90カ国で事業を展開し、10,000カ所のディーラーまたはサービス工場を擁し、1,265,000台の車両を販売しました。